

## 米ハドソン研究所、台湾総統に賞授与 民主主義を主導



30日、蔡英文氏（中央）はグローバル・リーダーシップ賞を授与された（米ニューヨーク）＝ハドソン研究所提供

【ワシントン＝中村亮】米シンクタンクのハドソン研究所は30日、台湾の蔡英文（ツァイ・インウェン）総統にグローバル・リーダーシップ賞を授与したと発表した。ジョン・ウォルターズ所長兼最高経営責任者（CEO）は声明で「力強い民主主義を主導している」とたたえた。

ハドソン研究所がニューヨークでイベントを開いて授与した。ウォルターズ氏は「彼女のリーダーシップのもとで米国と台湾は安全保障と経済関係を拡大して深めた」と指摘。中国を念頭に「専制政治に抵抗し、自由で開かれたインド太平洋を維持する勇気と明白な決意を持って力強い民主主義を主導している」と強調した。

ハドソン研究所はイベントでの蔡氏の発言を明かさなかった。同研究所は保守系シンクタンクとして知られる。

蔡氏は29日、中米2カ国に向かう経由地としてニューヨークに着いた。4月上旬に西部カリフォルニア州で野党・共和党のマッカーシー下院議長と会談するとみられている。中国は蔡氏がマッカーシー氏と接触すれば対抗措置を講じる考えを示している。

米国防総省のライダー報道官は30日の記者会見で、台湾周辺での中国軍の動向に関し「現時点で著しく懸念すべきことや異常なことはない」と説明した。「監視を続けていく」と語り、中国軍への警戒を緩めない方針を示した。